PARAMOUNT BED

取扱説明書 KE-811,813,815 コンフォケアマットレス

7K00187900A3

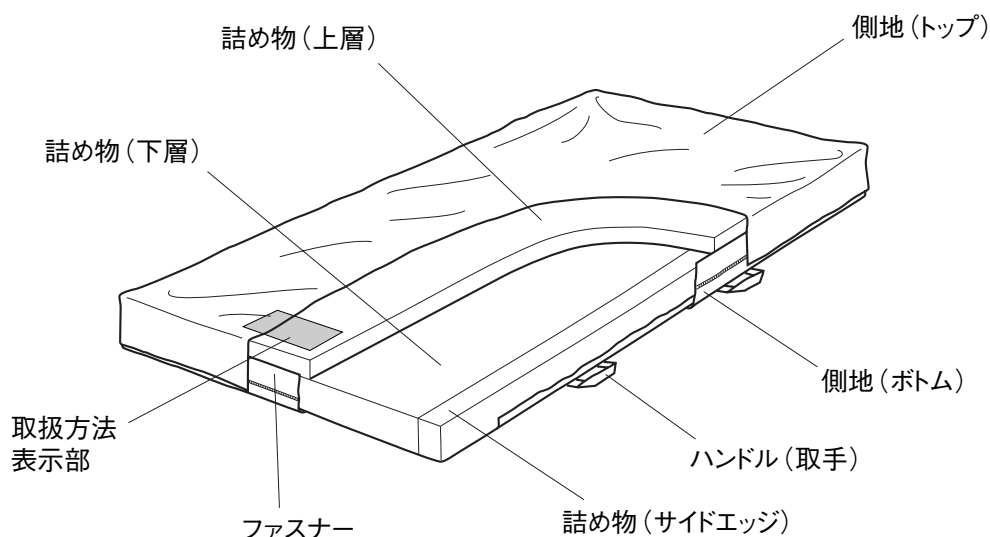
まえがき

このたびは、**コンフォケアマットレス**をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」には、このマットレスを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

- **このマットレスをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。**
- このマットレスを使用する方ばかりでなく、付き添いの方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合せください。

使用目的

このマットレスは医療施設、高齢者施設およびご家庭で療養される際に身体にかかる圧力を分散させることを目的に作られたマットレスです。

各部の名称

※このマットレスには裏表があります。
取扱方法が表示されている面が表になります。

パラマウントベッド株式会社

安全に使用するための注意事項

警告（けいこく）

●この表示を無視して誤った取扱いをすると、生命にかかわるけがを負う可能性が想定される内容を示しています。

■身体ばさみに注意してください

●サイドレールや、スイングアーム介助バーなどとマットレスのすき間に身体をはさまれないようにしてください。ベッドとのすき間にはさまれてけがをしたり、圧迫による窒息のおそれがあります。

■チューブ（ドレーン）などのはさまれに注意してください

●サイドレールや、スイングアーム介助バーなどとマットレスのすき間にチューブ（ドレーン）などがはさまれないように注意してください。チューブ（ドレーン）などが抜けたり、つぶれたりするおそれがあります。

■うつぶせ寝はしないでください

●側地（トップ）に通気性がありませんので、長時間うつぶせ寝をすると窒息するおそれがあります。

■滑り落ちに注意してください

●このマットレスの側地は、身体とマットレスの間の摩擦を極力少なくするために､滑りやすい素材を使用しています。ベッドの端に座る場合は、看護･介護する方や付添いの方などが身体を支えてあげるか、スイングアーム介助バーなどを持たせて滑り落ちないようにしてください。

■サイドレール使用時もベッドからの転落に十分注意してください

●サイドレールの上から身を乗り出して転落し、けがをするおそれがあります。

注意（ちゅうい）

●この表示を無視して誤った取扱いをすると、人がけがを負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■床ずれ予防は専門家にご相談ください

●マットレスだけでは床ずれは予防できません。全身的な管理（栄養状態の管理、基礎疾患の管理など）が必要です。床ずれ予防を行うにあたっては医師、看護師、介護相談員などの専門家にご相談ください。

■体位変換を不要にするものではありません

●このマットレスは、総合的な床ずれケアのためのひとつの道具です。体位変換を不要にするものではありません。このマットレスの使用と並行して、体位変換などのケアを行ってください。

■表・裏を正しく設置して使用してください

●効果的に体圧を分散できません。

■厚手の敷物を敷かないでください

●このマットレスの上に体圧分散を妨げるような厚手の敷き物を敷かないでください。効果的に体圧を分散できません。

■ファスナーが開いた状態では使用しないでください

●開いているファスナーから水分などが浸入すると、ウレタンフォームが劣化するおそれがあります。

■ハンドル（取手）をむき出しにしないでください

●ベッドメイクする際に、ハンドル（取手）がむき出しにならないよう必ずマットレス側面をシーツで覆ってください。ハンドル（取手）がむき出しだと、手や足をひっかけてけがをするおそれがあります。また、背あげの時にサイドレールなどにひっかかって、破損する原因となります。

■ベッドの背あげ角度に注意してください

●背あげ可能なベッドで使用する場合は、背あげ角度を極力30°以下にしてください。30°以上になると効果的に体圧分散できず、床ずれが発生したり、ウレタンフォームの破損や劣化が早まるおそれがあります。

■火気に近づけないでください

●マットレスの近くでストーブなど熱器具を使用しないでください。変形・変質・発火などの原因となります。

■氷まくらや保冷剤など冷却作用のあるものを直接乗せないでください

●このマットレスが冷えると、内部で結露が起こることがあります。結露により、ウレタンフォームが劣化するおそれがあります。

■殺菌器や洗浄機で洗浄しないでください

●マットレス洗浄機やオートクレーブおよびオゾン殺菌器などは使用しないでください。
マットレスが変質・破損するおそれがあります。

■側地を持って移動させないでください

●このマットレスを移動させる際は、側地（ボトム）についているハンドル（取手）を持ってください。側地を持つと、側地やファスナーが破損するおそれがあります。

●この表示を無視して誤った取扱いをすると、人がけがを負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■人が乗った状態のまま移動させないでください

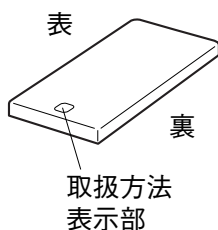
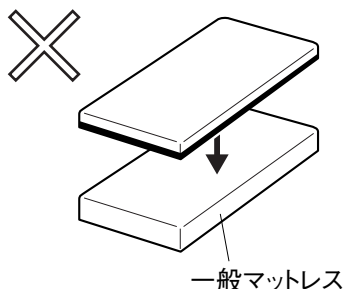
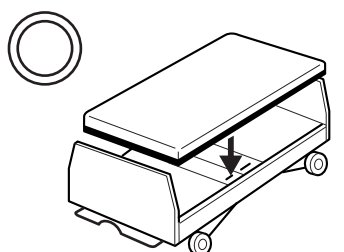
●このマットレスを移動させる際は、人や重いものが乗っていない状態で移動させてください。マットレスの上に人や重いものが乗ったまま移動させると、人が転落してけがをしたり、詰め物や側地、ハンドル（取手）が破損するおそれがあります。

■お客様による修理・改造はしないでください

●思わぬけがや故障の原因となります。

■弊社が指定する適合品以外の製品とは組合せないでください

●指定以外の製品と組合せるとマットレスに負担をかけ、けがをしたり、破損するおそれがあります。

使用方法

1.マットレスの設置

■このマットレスは一般マットレスの代わりに使用する体圧分散マットレスです。

●このマットレスは表・裏があります。マットレスを設置する際は、必ず取扱方法が印刷されている面が表になるように設置してください。

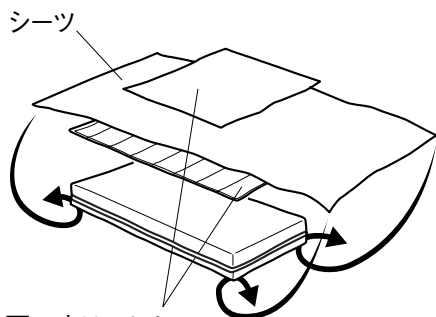
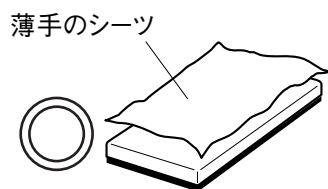
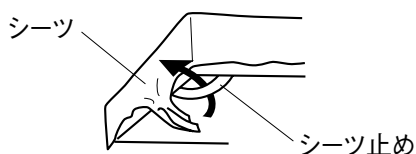
●このマットレスは、2枚以上重ねて使用しないでください。

●頭側・足側はありませんので、適宜反転させてご使用ください。

●臭い（ウレタン臭など）が気になる場合は、風通しのよい日陰にマットレスを約1日放置しておくことで、臭いはかなり低減します。

●電気毛布などの電気機器をマットレス上で使用する場合、ベッドのキャスターや可動部にコード類（電源コードなど）をはさまないように設置してください。コード類が破損し、感電・火災のおそれがあります。

●電気毛布や電気あんかなどを使用する場合は、温度設定にご注意ください。高温（60度以上）で使用すると、ウレタンフォームが劣化する原因となります。

使用方法

必要に応じてタオル、ドローシーツ、天然ムートン、マットレスパッドなどを使用してください。

2.ベッドメイクの仕方

■ベッドメイクする際は、左図のようにこのマットレス裏面の四隅にあるシーツ止めに、シーツの角を外側から内側に通して固定してください。その際に、強く張らないようにベッドメイクしてください。

■ハンドル（取手）がむき出しにならないよう、必ずマットレス側面をシーツで覆ってください。

■汗を多くかかれる方が使用する場合は、空調管理を十分に行うとともに、必要に応じて体位変換を行ってください。また、シーツやマットレスパッドなどの洗濯交換を行ってください。

●側地を交換するとき以外は、側地は取外さないでください。また使用中もファスナーを開けないでください。ファスナーの破損や水分などの浸入により、ウレタンフォームが劣化するおそれがあります。

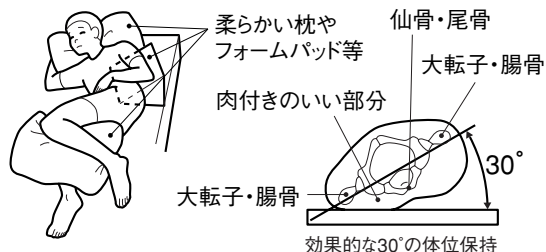
●敷き布団や2枚以上重ねたマットレスパッドなど厚手の敷物はこのマットレスの上に敷かないでください。効果的に体圧を分散できません。

●このマットレスは、床ずれを悪化させる原因と考えられている摩擦とずれを極力少なくさせるために、側地に滑りやすい素材を使用しています。シーツが滑ってずり落ちることも考えられますので、必ずシーツ止めを使用してください。

●背あげした状態で使用される場合は、ご使用になる方の状態に注意しながら、時間を制限してください。側地や詰め物の劣化を早めるおそれがあります。

体位変換などのケア

■体位の例

効果的な30°の体位保持

このマットレスは、総合的な床ずれケアのためのひとつの道具です。
体位変換などのケアと併用することが必要です。

■かかと部分がマットレスにつかないように

除圧効果のある枕やパッドで紙が入る程度に持ちあげてください。

■背あげ角度は30°まで

背あげは、極力30°以下になるようにしてください。状況により、30°以上の背あげを行う必要のある場合は、ご使用になる方の状態に注意しながら、時間を制限して行ってください。

AHCPR（米国厚生省保険政策調査課）ガイドラインより

日常のお手入れ（清拭消毒）

●マットレスが汚れたり、使用される方が替わる際は、必ずマットレスの両面を以下の手順（❶～❹）に従ってお手入れしてください。このとき、マットレスを折り曲げないように注意してください。マットレスの裏面をお手入れするとき以外は、マットレスを裏返しに置かないでください。

❶汚物があれば除去してください。（血液、便など）

❷石鹸水（市販の石鹸、中性洗剤などを水で薄めたもの）でマットレスの表面（ひょうめん）の側地を拭き、汚れを落としてください。

※血液、尿、汗などのたいていの汚れは中性洗剤や石鹸で落とせますが、放置されると臭いが残ったり、しみになる場合があります。しみがある場合は、オキシドール（過酸化水素水：濃度3%）でしっかりと拭き取ってください。

※揮発性のもの（シンナー、ベンジン、ガソリン、アルコールなど）では拭かないでください。

❸消毒液でマットレスの表面（ひょうめん）の側地を清拭消毒してください。

消毒液は、必ず下記の薬品を、指定の濃度を守って使用してください。また、各消毒液の取扱い方法に従って使用してください。

●0.05～0.2%　塩化ベンザルコニウム（オスバンなど）

●0.05～0.2%　塩化ベンゼトニウム（ハイアミンなど）

●0.05%　グルコン酸クロルヘキシジン（ヒビテンなど）

●上記以外の消毒液を使用すると、側地の防水性能などの劣化や変色が生じるおそれがあります。

❹ベッドの上などで自然乾燥させてください。また、天日干しはしないでください。

●マットレスは定期的に、清拭消毒してください。

●使用中についた側地の臭いは、市販の口内洗浄剤を使用すると軽減できます。

●側地（トップ・ボトム）の洗濯は行わないでください。

●詰め物は濡らさないよう注意してください。

●清拭消毒時にファスナーを開けて側地（トップ・ボトム）を取外さないでください。また、ファスナーが開いている場合は、必ず閉めてください。開いているファスナーから水分などが浸入すると、ウレタンフォームが劣化するおそれがあります。

●マットレス洗浄機やオートクレーブおよびオゾン殺菌器などは使用しないでください。マットレスが変質・破損・劣化するおそれがあります。

長期保管について

■長期にわたり、マットレスをご使用にならないときは、下記の点にご注意ください。
1. マットレス以外のものを重ねて載せないでください。
2. 高温、多湿、ほこりの多い場所、直射日光を避けてください。
※詰め物や側地（トップ・ボトム）が変色する場合がありますが、製品の性能に問題はありません。
※臭い（ウレタン臭など）が気になる場合は、風通しのよい日陰にマットレスを約1日放置しておくことで、臭いはかなり低減します。

仕様

品　名		コンフォケアマットレス		
品　番		KE-811（ボトム幅910mm用）	KE-813（ボトム幅830mm用）	KE-815（ボトム幅780mm用）
寸　法		幅×長さ×厚さ 約910×1910×85mm	幅×長さ×厚さ 約830×1910×85mm	幅×長さ×厚さ 約780×1910×85mm
質　量		約9kg	約7.5kg	約7kg
材質	側　地	トップ　表（基布）：ナイロン40％　裏（フィルム）：合成ゴム60％ ボトム　表（基布）：ポリエステル20％　裏（フィルム）：ポリ塩化ビニル80％		
	詰め物	上層　低反発ウレタンフォーム 下層・サイドエッジ　高弾力性ウレタンフォーム		
	その他	側地：防水・難燃・抗菌加工		
耐熱温度		ポリエステル・ポリ塩化ビニル：60℃、ウレタンフォーム：60℃、ナイロン：60℃、合成ゴム：60℃		

●アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合せください。

コールセンター フリーダイヤル0120-54-8639
受付時間　平日9：00〜17：20（土・日・祝日・夏季休業・年末年始休業を除く）

【パラテクノ株式会社について】弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する、弊社100％出資の会社です。

本　　　社　〒136-8670　東京都江東区東砂2丁目14番5号　東京営業部　☎(03)3648-1171（代）
札幌支店　〒060-0062　札幌市中央区南2条西13丁目318番地11　☎(011)271-1181（代）
仙台支店　〒984-0015　仙台市若林区卸町2丁目3番地の3　☎(022)239-5211（代）
さいたま支店　〒338-0001　さいたま市中央区上落合9丁目4番7号　☎(048)852-0707（代）
横浜支店　〒194-0004　東京都町田市鶴間1715番地1　☎(042)795-8800（代）
名古屋支店　〒461-0001　名古屋市東区泉1丁目20番17号　☎(052)963-0600（代）
大阪支店　〒550-0001　大阪市西区土佐堀2丁目3番33号　☎(06)6443-8791（代）
広島支店　〒733-0011　広島市西区横川町3丁目8番5号　☎(082)293-1311（代）
高松支店　〒761-8031　高松市郷東町223番1　☎(087)881-8800（代）
福岡支店　〒812-0013　福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号　☎(092)461-1131（代）

’07.05
製版：株式会社 創英